

フォト

PHOTO

有機農業を楽しく学ぼう

6/12
日

親子有機野菜づくり体験

諸輪小学校西側の(株)ひまわり元気農園で、無農薬有機栽培での野菜づくりを通して環境にやさしい有機農業を親子で学ぶ体験事業を開始しました。

農園長の真野さんから体験方法などの説明を受けた後、家族ごとに割り振られた畑で、早速、親子で農業体験を行いました。

今回は、ニンジンなどの収穫を行い、子どもたちは、野菜を傷つけないよう丁寧に土を掘り進め、スポッと抜けるとうれしそうな笑顔を見せてくれました。

参加した小島 栄梨さんは、「オーガニックが好きで参加した。町の給食などの有機農業への取組も応援したい」と話しました。



ボートって、楽しい♪

6/23
木

高嶺小学校ボート体験学習

高嶺小学校6年生が授業の一環として、愛知池でボート体験を行いました。ローイングエルゴメーター（ボートの練習用器具）でボートの漕ぎ方を教えてもらい、その後東郷町ボート協会の先生たちと一緒にボートに乗り込みました。

気温は30℃を越す暑い日でしたが、ボートが進むと気持ちいい風を感じることができます。自然豊かなロケーションに子どもたちからは笑顔がこぼれていました。

水上で過ごし桟橋に戻ると「もっとやりたい!」「また来たい!」とボートが大好きになった子も。この体験学習を機に、ボート競技の選手を目指す子が現れるかもしれませんね。

野菜を大きく育てるためには?

6/27
月

農業者との交流で園児らが自然栽培を楽しく学ぶ

たかね保育園では、有機農業推進のための試行的な取組として、園芸用花壇を活用した『自然栽培での野菜づくり』にチャレンジしています。その取組に協力いただいている「東郷ナチュラルファーム」の石川剛弘さんと大倉千鶴さんが同園を訪れ、食育紙芝居や野菜の種クイズで、園児らと楽しく交流しました。

大倉さんは「種を蒔き、種を残すところまでが野菜づくりです。自然の力とみんなの想いで野菜は大きくなるので、園庭の野菜たちに毎日声をかけてかわいがってあげてね」と自然栽培のポイントを園児らに分かりやすく説明していました。

年長組の藤川杏己ちゃんは「畑のお話が楽しかった。野菜の種のクイズをまたやりたい!」と元気に話してくれました。



ニュース NEWSな

子どもたちのための、子どもたちによる手作りイベント

6/5
日

第19回じどうかんこどもまつり

町内6児童館の子どもたちの手作りブースを出展するイベントが、イーストプラザいこまい館芝生広場で開催され、約1,000人の人でにぎわいました。

まつりの企画・運営をした「子どもスタッフ」が司会を務め、まつりの冒頭には、各児童館代表児童による「こども宣言」が行われました。

また、ブースでは迷路ゲームやクイズなどが、ステージでは児童館を舞台としたオリジナルの推理劇が催されました。

3年振りの開催ということもあり、子どもたちにとって記憶に残る楽しいイベントとなったことでしょう。



水害に備えた対策を

6/5
日

水防訓練

町消防団・女性防災クラブおよび町職員が、境川河川敷で水害を想定した訓練を行いました。

積み重ねて防壁としたり重石にする役割の「土のう」づくりと、雨による地盤のゆるみによって倒木が発生した場合を想定し、倒木を安全に撤去するためのチェーンソーの操作訓練を実施しました。

東郷町消防団長 柘植さんは「梅雨の時期の川の増水、台風による倒木、地震による土砂崩れなど、様々な危険を想定し、その備えをする必要があります。町消防団・女性防災クラブと町職員が協力して、町民の皆様の安全を守るために日々訓練に励みます」と力強く話しました。

